

平成18年度海水浴場等の水質調査結果について

生活環境部では、海水浴シーズンを前に、県民の健全なレクリエーションの場の水質を判定するため、県内の海水浴場等の水質調査を実施しました。

結果の概要としましては、

県内の海水浴場（17カ所）は、国が定めた水質判定基準によると、すべてが海水浴場の水質に適合していた。

水質保全の観点から、上記の海水浴場及び主要な湖沼（5カ所）において、腸管出血性大腸菌O-157の検査をしたところ、すべて不検出であった。

「快水浴場百選」に選定された5海水浴場の調査結果は、伊師浜海水浴場（日立市）、河原子海水浴場（日立市）、水木海水浴場（日立市）、波崎海水浴場（神栖市）の4海水浴場が水質が最も良いとされる水質AA、大洗サンビーチ（大洗町）も海水浴に適しているとされる水質A判定であった。

1 水質調査結果

(1) 海水浴場

すべての海水浴場が4項目の水質判定基準に適合していた。

判定基準項目：ふん便性大腸菌群数、油膜の有無、COD、透明度（表2参照）

「水質AA」6ヶ所、「水質A」11ヶ所（表1参照）

昨年度の調査結果は、「水質AA」4ヶ所、「水質A」13ヶ所
腸管出血性大腸菌O157はすべての海水浴場で不検出。（表3参照）

(2) 主要5湖沼

腸管出血性大腸菌O157のみ調査、主要5湖沼、すべて不検出であった。

2 調査対象

(1) 海水浴場

17海水浴場（海水浴場開設期間中の利用者数が過去の実績でおおむね1万人以上の海水浴場）

(2) 主要5湖沼（レクリエーション等で県民が利用する機会の多い湖沼）

霞ヶ浦、北浦、常陸利根川、涸沼、牛久沼

3 調査期間

4月24日（月）～5月16日（火）

4 調査方法

晴天の日を選び、おおむね水深1～1.5mの地点において、表層から0.5mの海水を1日2回（午前10時頃及び午後2時頃）延べ2日間採水した。

なお、腸管出血性大腸菌O157については、各海水浴場及び湖沼についてそれぞれ1回採水した。

5 調査項目

ふん便性大腸菌群数， 油膜の有無， 化学的酸素要求量（COD）， 透明度，
水素イオン濃度（pH）， 腸管出血性大腸菌O157

6 調査実施機関

茨城県

7 その他

海水浴場の水質調査は，開設期間中に再度実施を予定している。（7月下旬～8月上旬）

表1 平成18年度海水浴場水質調査結果（網掛け：快水浴場百選選定海水浴場）

番号	水浴場名	所在市町村	ふん便性大腸菌群数 (個/100ml)	油膜の 有無	COD (mg/l)	透明度 (m)	判定	前年度 判定
1	磯原	北茨城市	11	無	1.8	>1	A	A
2	高萩	高萩市	4	無	1.8	>1	A	A
3	伊師浜	日立市	<2	無	1.7	>1	AA	AA
4	川尻	日立市	12	無	1.5	>1	A	AA
5	会瀬	日立市	<2	無	1.6	>1	AA	A
6	河原子	日立市	<2	無	1.7	>1	AA	A
7	水木	日立市	<2	無	1.9	>1	AA	AA
8	久慈浜	日立市	<2	無	1.8	>1	AA	A
9	阿字ヶ浦	ひたちなか市	37	無	1.8	>1	A	A
10	平磯	ひたちなか市	3	無	1.9	>1	A	A
11	姥の懐マリンポ-ル	ひたちなか市	2	無	2	>1	A	A
12	大洗	大洗町	2	無	1.7	>1	A	A
13	大洗光ヶ子	大洗町	6	無	2	>1	A	A
14	大竹海岸鉾田	鉾田市	9	無	1.8	>1	A	AA
15	下津	鹿嶋市	8	無	1.7	>1	A	A
16	日川浜	神栖市	3	無	1.7	>1	A	A
17	波崎	神栖市	<2	無	1.7	>1	AA	A

表2 海水浴場の水質判定基準（環境省）

区分		ふん便性大腸菌群数	油膜の有無	COD	透明度
適	水質AA	不検出（検出限界2個/100ml）	油膜が認められない	2mg/l以下	全透 (1m以上)
	水質A	100個/100ml以下			
可	水質B	400個/100ml以下	常時は油膜が認められない	5mg/l以下	1m未満 ~50cm以上
	水質C	1,000個/100ml		8mg/l以下	
不適		1,000個/100mlを超えるもの	常時油膜が認められる	8mg/l超	50cm未満

（注） 「水質AA」及び「水質A」であるものを「適」、 「水質B」及び「水質C」であるものを「可」とする。

- ・各項目のすべてが「水質 A A」である水浴場を「水質 A A」とする。
- ・各項目のすべてが「水質 A」以上である水浴場を「水質 A」とする。
- ・各項目のすべてが「水質 B」以上である水浴場を「水質 B」とする。
- ・これら以外のものを「水質 C」とする。ただし、いずれかの項目が「不適」であるものは「不適」な水浴場とする。

表3 腸管出血性大腸菌 O157 調査結果

1 海水浴場

	番号	水浴場名	所在市町村	腸管出血性大腸菌 O157
海水浴場	1	磯原	北茨城市	不検出
	2	高萩	高萩市	
	3	伊師浜	日立市	
	4	川尻	"	
	5	会瀬	"	
	6	河原子	"	
	7	水木	"	
	8	久慈浜	"	
	9	阿字ヶ浦	ひたちなか市	
	10	平磯	"	
	11	姥の懐リソール	"	
	12	大洗	大洗町	
	13	大洗カビ子	"	
	14	大竹海岸鉾田	鉾田市	
	15	下津	鹿嶋市	
	16	日川浜	神栖市	
	17	波崎	"	
湖沼	1	霞ヶ浦	行方市 (天王崎)	不検出
	2	北浦	潮来市 (釜谷)	
	3	常陸利根川	神栖市 (息栖)	
	4	湫沼	茨城町 (親沢)	
	5	牛久沼	龍ヶ崎市 (出口)	

O157 とは病原性大腸菌の一つで、腸管性大腸炎（主な症状：下痢，血便，腹痛）を引き起こす毒性（ベロ毒素）をもつ大腸菌です。